

問1 日本の諸地域の雨温図を比較した際、年平均気温が15度前後であり、かつ年間降水量が1100mm程度と他の地域に比べて極端に少ない数値を示す地域に該当する気候区分を選びなさい。（2024年 和歌山公立入試 類似）

1. 瀬戸内の気候 2. 日本海側の気候 3. 太平洋側の気候 4. 南四国の気候

問2 川が山地から平地に流れ出る谷口付近において、上流から運ばれてきた砂や礫（小石）が堆積して形成された扇形の地形を扇状地と呼びます。この地形の斜面において、水田よりも果樹園としての利用が一般的である理由は何ですか。（2026年 福島公立入試 類似）

1. 砂や礫が堆積して層を成しているため、水はけが非常に良いから 2. 標高が非常に高く、平地よりも気温が低いから稲作に適さないから 3. 地表付近に常に水が湧き出ているため、果樹の根が腐りにくいから 4. 周囲が山に囲まれており、稲の生育に必要な日照時間が不足しているから

問3 日本各地には、過去に発生した大規模な地震や津波の被害状況、あるいは避難の教訓を後世に伝えるために設置された石碑が数多く存在します。国土地理院がこれらの位置を地図上で示すために新設した地図記号の名称として、最も適切なものはどれですか。（2024年 広島公立入試 類似）

1. 自然災害伝承碑 2. 指定緊急避難場所 3. 重要文化的景観 4. 史跡・名勝・天然記念物

問4 アフリカ大陸を流れるナイル川と、日本の信濃川の「河口からの距離」と「標高」の関係を比較したとき、日本の河川に見られる傾向を説明したものと正しいものはどれですか。（2017年 広島公立入試 類似）

1. 信濃川はナイル川に比べて、短い距離の間で標高が急激に変化している。 2. ナイル川は信濃川に比べて、短い距離の間で標高が急激に変化している。 3. 信濃川はナイル川に比べて、河口から上流までの距離が長く、傾斜が緩やかである。 4. 信濃川とナイル川を比較すると、どちらも標高の変化に大きな差は見られない。

問5 日本周辺の海底地形において、水深が約200メートルまでの平坦な広がりを持つ「大陸棚」の特徴として、水産業の観点から最も適切な説明はどれですか。（2024年 和歌山公立入試 類似）

1. 太陽光が海底付近まで届きやすくプランクトンが豊富であるため、好漁場になりやすい 2. 水深が数千メートルに達し、プレート沈み込みによって深い溝になっているため、深海魚の宝庫である 3. 海底からマグマが噴き出し山脈のように連なっているため、魚が産卵する場所がない 4. 水温が極めて低く光が全く届かないため、プランクトンの増殖が抑えられ透明度が高い

問6 各自治体が作成しているハザードマップの活用方法や目的として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 山口公立入試 類似）

1. 自然災害による被害の予測範囲を確認し、適切な避難場所や避難経路を事前に把握しておくため。 2. 過去に発生した災害の復旧費用を算出し、住民に負担を求めするための基礎資料とするため。 3. 地価が高い地域の災害リスクをあえて伏せることで、都市開発を円滑に進めるため。 4. 災害発生時に警察や消防が使用する専用の通信ルートを住民に知らせるため。

問7 地形図において、茶畑の地図記号が等高線の間隔が比較的狭い場所に多く描かれていることがあります。このような地形が茶の栽培に適している理由として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 兵庫公立入試 類似）

1. 傾斜地は水はけが良く、根腐れを防ぐことができるため。 2. 傾斜地は冷たい空気が溜まりやすく、害虫の発生を抑えられるため。 3. 傾斜地は日照時間が短いため、茶の葉の乾燥を防ぐことができるため。 4. 傾斜地は地力が強く、肥料を施す必要がないため。

問8 日本の各地で見られる台地の土地利用と、その歴史的背景を述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 香川公立入試 類似）

1. 標高が高く水の確保が困難であったため、明治時代以降に大規模な用水路が建設されるまで、開墾が進まず原野のまま残された場所が多い。 2. 周囲に比べて標高が低く浸水被害を受けやすいため、農業には利用されず、主に防災機能を備えた公園や公共施設として整備されてきた。 3. 常に周囲の山から水が流れ込んでくる地形であるため、特別な灌漑設備を整えることなく、古くから広大な水田地帯として発展してきた。 4. 地表面の起伏が激しいため、機械を利用した大規模な農業には適さず、小規模な家庭菜園や牧場としてのみ利用されてきた。

答え合わせ・解説

- 問1** **答え 1**
瀬戸内の気候
- 日本の平均的な年間降水量は約1700mm程度ですが、瀬戸内の気候は山地に挟まれた地形的要因から雨が非常に少なく、1000mm~1200mm程度にとどまることが特徴です。これに対し、南四国や太平洋側は夏の降水量が極めて多く、日本海側は冬に降水量（雪）が多くなるため、年間降水量は瀬戸内よりも格段に多くなります。
- 問2** **答え 1**
砂や礫が堆積して層を成しているため、水はけが非常に良いから
- 扇状地は、川の勢いが弱まる谷口に大きな粒の砂や小石が積み重なってできています。このような地質は雨水が地下に浸透しやすく、非常に水はけが良いという特徴があります。水もちが悪い（水が溜まりにくい）ため、水を大量に必要とする水田には不向きですが、ブドウやモモなど乾燥した環境や排水の良さを好む果樹の栽培には非常に適しています。
- 問3** **答え 1**
自然災害伝承碑
- 過去の災害の教訓を地域住民に伝え、防災意識を高める目的で設置された石碑を「自然災害伝承碑」と呼びます。2019年から国土地理院の地形図において新しい地図記号として採用されました。これにより、過去の被災状況を地図上で容易に確認できるようになり、避難計画の策定などに役立てられています。
- 問4** **答え 1**
信濃川はナイル川に比べて、短い距離の間で標高が急激に変化している。
- 広大な大陸を流れるナイル川のような大河川は、長い距離をかけてゆっくりと標高が下がるため傾斜が緩やかです。対して日本の信濃川などは、短い流路の中で一気に山地から海へと流れ落ちるため、断面図を描いた際には急激な傾斜を示すことになります。
- 問5** **答え 1**
太陽光が海底付近まで届きやすくプランクトンが豊富であるため、好漁場になりやすい
- 大陸棚は水深が浅いため、光合成を行う植物プランクトンが活発に増殖します。これを餌とする小さな魚や、さらにそれを食べる大きな魚が集まるため、好漁場（バンク）が形成されます。一方で、選択肢にある深い溝状の地形は「海溝」と呼ばれ、大陸棚とは異なる特徴を持ちます。
- 問6** **答え 1**
自然災害による被害の予測範囲を確認し、適切な避難場所や避難経路を事前に把握しておくため。
- ハザードマップは、あらかじめ被害が想定される区域を示すことで、迅速かつ安全な避難行動につなげるためのものです。災害が発生してから確認するのではなく、日常的に避難場所や避難経路を確認し、家庭や地域での備えを促す役割を担っています。
- 問7** **答え 1**
傾斜地は水はけが良く、根腐れを防ぐことができるため。
- 茶の栽培には、水分を必要としながらも「水はけ（排水）」が良い土地が適しています。地形図上で等高線の間隔が狭い場所は、平地ではなく傾斜のある地形（斜面）であることを示しており、雨水が滞留しにくいため茶の栽培に適した条件を備えています。逆に、水持ちの良さが求められる水田は、等高線の間隔が広い平坦地に多く見られます。
- 問8** **答え 1**
標高が高く水の確保が困難であったため、明治時代以降に大規模な用水路が建設されるまで、開墾が進まず原野のまま残された場所が多い。
- 台地は水を得ることが難しい「水利の悪さ」が長年の課題でした。静岡県牧之原や青森県三本木原のように、江戸時代までは原野だった場所が、明治時代以降の掘削技術の向上や大規模な灌漑事業によって、ようやく広大な茶園や畑作地として開発された例が多く見られます。このように、台地の土地利用は灌漑技術の進歩と深く関わっています。

問1 山地が海に迫り、平地の少ない地域において、山を削って大規模な住宅地（ニュータウン）を造成し、そこで発生した大量の土砂を沿岸部へ運んで海面を埋め立てる開発手法について、その目的として最も適切な説明を選びなさい。（2023年 石川公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 限られた土地を有効活用し、居住空間の確保と港湾・工業用地の拡張を同時に進めるため | 2. 削った山にダムを建設して水を防ぎ、埋め立てた土地をすべて農地に変えるため | 3. 古い市街地の建物を高層化する再開発において、地盤を固めるための土砂を確保するため | 4. 干拓によって海面下となった土地を、山から削り出した土砂で元の高さに戻すため |
|---|---|---|--|

問2 中央高地において、年間降水量が少なく、かつ夏と冬の気温差が大きくなる理由として、地形的な要因から説明したものとして正しいものを次の中から選びなさい。（2020年 鳥取公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 周囲を高い山脈に囲まれており、湿った空気が遮られるとともに、海からの風による気温調節機能が働かないため。 | 2. 標高が非常に高いため、上昇気流が発生しにくく雲ができない一方で、太陽との距離が近いため。 | 3. 盆地特有の地形でヒートアイランド現象が加速し、上昇気流が常に発生して乾燥した空気が引き込まれるため。 | 4. 偏西風が山脈にぶつかることでフェーン現象が年中発生し、温度が下がるとともに気温が急激に上昇するため。 |
|---|---|---|---|

問3 奥行きのある湾と小さな岬が交互に連続する複雑な海岸線を持つ地域では、古くからその地形を利用した人々の暮らしが見られます。このような海岸地形の成立過程とその利用について述べた文として、正しいものを選びなさい。（2020年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 山地が沈水することで複雑な入江が形成されており、波の影響が少ないため、カキやワカメなどの養殖が盛んである。 | 2. 波の侵食によって平坦な段差が作られており、津波の被害を避けるための集落や畑として利用されている。 | 3. 川から運ばれた土砂が河口に堆積して平地が形成されており、水はけの良さを活かした都市開発が進んでいる。 | 4. 沿岸流によって運ばれた砂が湾の入り口を塞ぐように堆積しており、景勝地として観光資源に活用されている。 |
|--|---|---|---|

問4 日本の冬の気候において、日本海側の地域で世界的に見ても非常に多くの降雪が見られる理由を説明した次の文の空欄にあてはまる用語を答えなさい。「シベリア大陸から吹く冷たく乾燥した季節風が、日本海を流れる（ ）の上を通過する際、海面から大量の水蒸気を補給して湿った空気へと変化し、それが日本の山脈にぶつかることで雪を降らせる。」（2021年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------|------------|-------------|------------|
| 1. 暖流の対馬海流 | 2. 暖流の日本海流 | 3. 寒流のリマン海流 | 4. 寒流の千島海流 |
|------------|------------|-------------|------------|

問5 日本の諸都市の気候を比較したとき、年平均気温が14.9度であり、12月と1月の降水量が他の月と比べて際立って多くなる特徴を持つ都市として、最も適切なものはどれですか。（2019年 埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 鳥取市 | 2. 那覇市 | 3. 大分市 | 4. 松山市 |
|--------|--------|--------|--------|

問6 国土地理院が発行する2万5千分の1の地形図において、歴史資料館や美術館といった文化施設を示すために用いられる「博物館」の地図記号は、ある建物の特徴をモチーフに作られています。そのモチーフと記号が表す施設の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2019年 愛知公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------|------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 1. 建物の正面入口の形状を模した、博物館・美術館 | 2. 開いた本の形状を模した、図書館・科学館 | 3. 交差する警棒の形状を模した、警察署・交番 | 4. 測量に用いる櫓の形状を模した、歴史資料館 |
|---------------------------|------------------------|-------------------------|-------------------------|

問7 2万5千分の1地形図において、地図記号として「果樹園」「荒地」「針葉樹林」が点在し、主要な道路に沿って家屋を表す黒い四角形が細長く連続して分布している地域があります。このような、道路や水路などの交通路に沿って家屋が列状に並んで成立した集落の形態を何と呼びますか。（2016年 長崎県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|-------|--------|---------|
| 1. 路村 | 2. 散村 | 3. 門前町 | 4. 条里集落 |
|-------|-------|--------|---------|

問8 日本の海岸線の特徴を説明した資料において、山地が海に面し、複雑な凹凸を持つ海岸地形の形成理由を説明したものとして、正しい記述を選択してください。（2020年 高知公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 地殻変動による土地の沈降や海面上昇によって、山地の谷の部分に海水が入り込んだ。 | 2. 河川から運ばれてきた大量の土砂が河口付近に堆積し、平坦な土地が海へ突き出した。 | 3. 沿岸流によって運ばれた砂が湾の入り口をふさぐように長くたまり、細長い地形を作った。 | 4. 浅い海を堤防で囲い込み、ポンプで海水を排水することで陸地へと造り替えた。 |
|--|--|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 限られた土地を有効活用し、居住空間の確保と港湾・工業用地の拡張を同時に進めるため	山地造成と海面埋め立ては、平地が極端に少ない地域において、山を削ることで「ニュータウン」という住宅地を生み出し、その土砂を海に運ぶことで「人工島」という産業・物流の拠点を生み出す、一石二鳥の合理的な開発手法です。兵庫県神戸市などの事例が有名です。
問2	答え 1 周囲を高い山脈に囲まれており、湿った空気が遮られるとともに、海からの風による気温調節機能が働かないため。	中央高地の気候を決定づけているのは、周囲の険しい山々と海からの距離です。海から運ばれてくる水蒸気は、中央高地に至る前の山々で雨や雪として落とされるため、内陸部には乾燥した空気が流れ込みます。これが降水量の少なさの理由です。また、比熱の大きい（温まりにくく冷めにくい）海の影響を受けにくいと、陸地の性質が強くて、気温の変動が激しくなります。
問3	答え 1 山地が沈水することで複雑な入江が形成されており、波の影響が少ないため、カキやワカメなどの養殖が盛んである。	リアス海岸は、もともと陸地であった場所の谷の部分に水が入り込む「沈水」によって作られます。ギザギザとした複雑な海岸線は総延長が非常に長くなり、波を遮る地形が多いため、内湾では水面が安定します。この穏やかな水面と、急深な海底という条件が組み合わさることで、三陸海岸ではワカメやカキ、志摩半島では真珠といった養殖業が地域の主要な産業となっています。一方、海岸段丘は土地の隆起や海面の低下によって形成されるため、成立過程が異なります。
問4	答え 1 暖流の対馬海流	日本海側の大雪は、大陸からの冷たい季節風が、比較的温度の高い「暖流」である対馬海流の上を通過することで発生します。このとき、海面から蒸発した水蒸気が雲となり、冬の季節風に乗って日本列島に運ばれるため、山を越える手前の日本海側で多くの雪が降る仕組みになっています。
問5	答え 1 鳥取市	冬の12月や1月に降水量が急増するのは、北西から吹く湿った季節風が山地にぶつかり、雪や雨を降らせる日本海側の気候特有の現象です。鳥取市はこの気候区分に属しており、夏と比較しても冬の降水（降雪）が目立つ統計を示します。これに対し、那覇市はより気温が高く、大分市は冬の降水量が少ない瀬戸内の気候の影響を受けています。
問6	答え 1 建物の正面入口の形状を模した、博物館・美術館	地形図における「博物館」の記号は、建物の正面入口（玄関）の形を横から見たデザインになっています。この記号は、一般的な博物館のほか、美術館や歴史資料館、宝物殿などの施設を表す際に共通して使用されます。混同しやすいものとして、図書館は「開いた本」、学校は「文」、交番は「交差した警棒」といった、それぞれの施設に関連する具体的な形がモチーフとなっています。
問7	答え 1 路村	道路や水路などの交通路に沿って家屋が細長く並び集落形態は路村と呼ばれます。岐阜県の養老付近に見られる扇状地や、江戸時代の新田開発が行われた地域によく見られる特徴です。問題文にある「果樹園」は円の中に点、「針葉樹林」は尖った木、「荒地」は短いハの字のような地図記号でそれぞれ表されます。
問8	答え 1 地殻変動による土地の沈降や海面上昇によって、山地の谷の部分に海水が入り込んだ。	リアス海岸のような複雑な海岸線は「沈水」という過程を経て作られます。もともと陸地だった起伏の激しい山地が、土地の沈降や氷河期が終わった後の海面上昇によって海の下に沈むことで、かつての谷筋が深い入り江となります。これに対し、土砂が堆積してできるのは三角州、砂がたまってできるのは砂州、人工的に陸地を作るのは干拓であり、リアス海岸の形成過程とは異なります。

問1 千葉県銚子市のような沿岸部の地域において、想定される津波の浸水の深さを数値や色分けで地図上に示し、避難所の位置を明記した資料が活用されています。このような資料が作成されている主な目的として、最も適切なものはどれか。 (2021年 香川公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 自然災害による被害を予測し、安全な避難場所や経路を住民に周知して防災に役立てるため | 2. 地域の観光名所や特産品を紹介し、外部からの観光客を増やすための広報活動を行うため | 3. 土地の価格や利用状況を調査し、公正な取引や適切な課税を行うための基準とするため | 4. 歴史的な街並みや文化遺産を保護し、地域の景観を維持するための規制を周知するため |
|--|---|--|--|

問2 東北地方の三陸海岸のように、山地が沈水して形成された複雑に入り組んだ海岸線では、津波の被害が非常に大きくなる傾向があります。この地形の名称と、被害が拡大する理由の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2021年 佐賀公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. リアス海岸と呼ばれ、狭い湾の奥に向かうほど津波のエネルギーが集中して波が高くなるため。 | 2. カルスト地形と呼ばれ、地下に空洞が多いため地盤沈下が発生し、浸水が長引くため。 | 3. 砂丘海岸と呼ばれ、遮るものがない平坦な地形が続くため、波が内陸深くまで到達するため。 | 4. 干拓地と呼ばれ、もともと海であった場所を埋め立てているため、排水が困難になるため。 |
|--|--|---|--|

問3 日本の河川は、世界の主要な河川と比較して長さが短く勾配が急であるという特徴があります。このような日本の地形において、鳥根県などの山間部に設置される「多目的ダム」が果たす役割として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 鳥取公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 梅雨や台風などの気象災害時に、ダムで一時的に貯水して河川の流量を調節することで下流の洪水を防ぎ、同時に落差を利用した水力発電を行う。 | 2. 山地からの土砂流出を食い止めることを専門とし、下流の河床が上昇して氾濫しやすくなるを防ぐ。 | 3. 渇水期に河川の塩分濃度が上がるのを防ぐために、河口付近に設置して海水の逆流を遮断し、農業用水を確保する。 | 4. 河川の落差を解消して内陸部まで大型船が航行できるようにし、水上輸送による物流網を形成する。 |
|---|--|---|--|

問4 山形県などの豪雪地帯では、和歌山県などの温暖な地域と異なり、電話ボックスのような公共施設の入り口に数段の階段を設置し、地面より高い位置に扉を設ける工夫が見られます。このような構造にする目的として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 和歌山公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|
| 1. 冬の積雪によって入り口がふさがってしまうを防ぐため | 2. 地面からの冷気が直接伝わることによる、機器の凍結を防ぐため | 3. 夏場の湿気がこもらないように、床下の風通しを良くするため | 4. 大雨による浸水被害から、内部の通信設備を守るため |
|------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|

問5 日本の地形的特徴である「フォッサマグナ」に関する説明として、地質学的な背景を踏まえたものとして最も適切なものを選びなさい。 (2018年 静岡公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 日本列島を東西に二分する巨大な溝状の地形で、その西の縁は糸魚川-静岡構造線と呼ばれている。 | 2. 関東地方から九州地方までを貫く日本最大の断層であり、日本アルプスなどの高山を形成する原因となった。 | 3. 東北地方の中央を南北に走る脊梁山脈であり、日本海側と太平洋側の気候を分ける境界となっている。 | 4. シベリア大陸から切り離された日本列島が、太平洋の海洋プレートに押されて隆起してできた広大な台地である。 |
|--|--|---|--|

問6 渋谷駅の東口地下など、日本の都市部では大規模な「雨水貯留施設」が建設されています。この施設が果たす役割として正しい説明はどれですか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 大雨の際に雨水を一時的に貯め、下水道や河川へ水が一気に流れ込むのを抑えて浸水被害を防ぐ。 | 2. 蓄えた雨水を高度に浄水処理し、災害時に飲料水が不足した際の供給源として活用する。 | 3. 貯めた雨水を地下深くに注入することで、都市部で深刻化している地盤沈下をくい止める。 | 4. 地下鉄の運行によって発生する熱を冷却するために、冷たい雨水を地下トンネル内に循環させる。 |
|---|---|--|---|

問7 ある日本の都市の気象統計において、年平均気温が約18℃、年降水量が約1250mmであり、7月から8月にかけて気温が最も高く、6月と9月から10月にかけて降水量の山が二つある場合、この都市の冬(12月~2月)の気候の仕組みとして適切なものはどれですか。 (2024年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--------------------------------------|---|
| 1. 北西からの季節風が山脈を越えて吹き下ろすため、乾燥した晴天の日が多くなる。 | 2. 北東から吹く冷たく湿った気流(やませ)の影響で、気温が上がらず雨が降りやすくなる。 | 3. 暖流である日本海海流の上を通る湿った季節風により、大量の雪が降る。 | 4. 赤道付近で発生する熱帯低気圧が頻繁に通過するため、夏よりも降水量が多くなる。 |
|--|--|--------------------------------------|---|

答え合わせ・解説

- 問1** **答え 1**
自然災害による被害を予測し、安全な避難場所や経路を住民に周知して防災に役立てるため
- 浸水の深さや範囲を具体的に示すことで、住民が自分の住む地域のリスクを正しく認識できるようにしています。これにより、災害発生時にどの場所が危険で、どこに避難すべきかを事前に把握し、被害を軽減する「減災」の効果が期待されます。
- 問2** **答え 1**
リアス海岸と呼ばれ、狭い湾の奥に向かうほど津波のエネルギーが集中して波が高くなるため。
- 三陸海岸に見られる「リアス海岸」は、奥行きのある狭い湾が連続する地形です。広い外海から押し寄せた津波が、狭く浅くなっていく湾内に進入すると、逃げ場を失った水のエネルギーが集中し、波の高さが数倍から十数倍へと急激に増幅されます。東日本大震災においても、この地形的特性が沿岸部の集落に甚大な被害をもたらす要因となりました。
- 問3** **答え 1**
梅雨や台風などの気象災害時に、ダムで一時的に貯水して河川の流量を調節することで下流の洪水を防ぎ、同時に落差を利用した水力発電を行う。
- 日本の河川は「急峻な地形」のため、大雨が降ると一気に増水し、逆に雨が少ないとすぐに流量が不足するという不安定な性質を持っています。多目的ダムは、洪水時の水量調節（治水）によって気象災害を防止する機能と、水力発電や都市用水・農業用水の確保（利水）という複数の目的を同時に果たすために建設されます。土砂の流出防止を主な目的とするのは「砂防ダム」であり、多目的ダムとは役割が異なります。
- 問4** **答え 1**
冬の積雪によって入り口がふさがってしまふのを防ぐため
- 日本海側の地域は、冬に北西の季節風が湿った空気を運んでくるため、世界有数の豪雪地帯となっています。地面と同じ高さに入り口があると、降り積もった雪で扉が開かなくなったり、建物自体が埋まったりして利用できなくなるため、あらかじめ階段を設けて床面を高くすることで、積雪時でも出入りができるように工夫されています。
- 問5** **答え 1**
日本列島を東西に二分する巨大な溝状の地形で、その西の縁は糸魚川―静岡構造線と呼ばれている。
- フォッサマグナは単なる山脈や断層ではなく、日本列島の中央部に生じた巨大な「溝」のような地形です。その西側の縁（構造線）によって、古い岩石からなる西日本と、比較的新しい岩石が埋まっている東日本の境界が形成されています。一方、選択肢にある「関東から九州まで貫く断層」は中央構造線の説明であり、フォッサマグナとは区別する必要があります。
- 問6** **答え 1**
大雨の際に雨水を一時的に貯め、下水道や河川へ水が一気に流れ込むのを抑えて浸水被害を防ぐ。
- 雨水貯留施設は、地面が舗装されている都市部において、雨水を一時的にプールのように貯め込む役割を持っています。これにより、下水道の処理能力を超えたり、河川が氾濫したりするリスクを軽減します。渋谷のような谷状の地形では雨水が集まりやすいため、こうした防災施設が都市の安全を守る上で重要になっています。
- 問7** **答え 1**
北西からの季節風が山脈を越えて吹き下ろすため、乾燥した晴天の日が多くなる。
- 示された統計は、夏に気温と降水量のピークがあり、冬に降水量が落ち込む太平洋側の気候（東京など）の特徴を示しています。冬はシベリア高気圧から吹き出す冷たく乾いた北西の季節風が、日本海側で水分を雪として落とした後、奥羽山脈や飛騨山脈などを越えて太平洋側に吹き下ろします。このため、太平洋側の地域では冬に乾燥した晴天が続くというメカニズムが生じます。

問1 2065年の日本における人口の将来推計では、高齢化率が38.4%に達すると予測されています。このような社会の到来がもたらす課題と、その背景にある人口構造の変化について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 年少人口の割合が増加に転じるため、待機児童問題の解決が最優先事項となる | 2. 高齢化率が3分の1を超える一方で、総人口は増加し続けるため食料自給率が低下する | 3. 働く世代である生産年齢人口の割合が低下し、年金や医療などの社会保障制度を維持するための負担が増大する | 4. 高齢化率が2000年比で3倍以上に急増するため、都市部から地方への若者の移住が強制的に進められる |
|--|--|---|---|

問2 天井川の形成プロセスとその背景にある要因について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 静岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 河口付近で波の作用により砂が溜まり、川の流れがせき止められて水位が上昇した。 | 2. 大規模な地殻変動によって、河川が流れている範囲の地盤だけが局地的に隆起した。 | 3. 上流から運ばれた土砂による川底の堆積と、人間による堤防の積み増しが繰り返された。 | 4. 河川の浸食作用が強まったことで周囲の土地が削られ、相対的に川の位置が高くなった。 |
|---|---|---|---|

問3 日本の海岸線の特徴を説明した資料において、山地が海に面し、複雑な凹凸を持つ海岸地形の形成理由を説明したものとして、正しい記述を選択してください。 (2020年 高知公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 地殻変動による土地の沈降や海面上昇によって、山地の谷の部分に海水が入り込んだ。 | 2. 河川から運ばれてきた大量の土砂が河口付近に堆積し、平坦な土地が海へ突き出した。 | 3. 沿岸流によって運ばれた砂が湾の入り口をふさぐように長くたまり、細長い地形を作った。 | 4. 浅い海を堤防で囲い込み、ポンプで海水を排水することで陸地へと造り替えた。 |
|--|--|--|---|

問4 内陸の盆地に位置する松本市の気候は、海岸に近い仙台市や岡山市とは異なる特色を持っています。松本市のような内陸の気候に見られる気温と降水量の推移の特徴として、最も正しいものを選びなさい。 (2025年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---------------------------------|---|--|
| 1. 海から離れているため気温の日較差や年較差が大きく、年降水量は比較的小さい | 2. 対馬海流の影響を直接受けるため、冬の降水量(降雪量)が多 | 3. 一年を通じて偏西風の影響を強く受けるため、季節による気温の変化がほとんどない | 4. 湿った季節風が常に吹き込むため、年間を通じて100mm以上の降水が毎月ある |
|---|---------------------------------|---|--|

問5 東北地方の太平洋側では、夏にオホーツク海高気圧から「やませ」と呼ばれる冷たく湿った北東の風が吹き込むことがあります。この影響で夏の気温が上がらず、稲などの農作物の育ちが悪くなる自然災害を何といいますか。 (2014年 和歌山公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 冷害 | 2. 干害 | 3. 霜害 | 4. 塩害 |
|-------|-------|-------|-------|

問6 日本列島の地形区分において重要な役割を持つフォッサマグナに関する記述として、最も適切なものはどれか。 (2021年 山口公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 新潟県から静岡県に及び「大きな溝」を意味する地域で、西側の縁は糸魚川静岡構造線と呼ばれる。 | 2. 関東地方から九州地方までを東西に貫く日本最大の断層であり、山地を南北に分断している。 | 3. 太平洋の海底に位置する深く細長い溝であり、大陸プレートの下に海洋プレートが沈み込む場所である。 | 4. 日本列島の弧に沿って分布する火山の並びのことであり、プレートの沈み込み深さと密接に関係している。 |
|--|---|--|---|

問7 地形図上で「双葉」のような形で描かれる地図記号(水田)が多く見られる場所について、その地形的特徴と立地の関係を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2019年 長崎県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|-------------------------------------|--|--|
| 1. 稲作に必要な水を得やすいため、一般に周囲よりも標高が低い平坦な土地に位置する。 | 2. 水はけを良くするため、等高線が密集している急な斜面地に位置する。 | 3. 冷涼な気候を利用するため、その地域の中で最も標高が高い山頂付近に位置する。 | 4. 土地の浸水を防ぐため、周囲より標高が高い等高線の間隔が狭い場所に位置する。 |
|--|-------------------------------------|--|--|

問8 日本の気候区分のうち、茨城県水戸市のように、夏から秋にかけて降水量が多くなり、冬には乾燥した晴天が続く特徴を持つ気候を何といいますか。 (2025年 埼玉県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|------------|------------|-----------|
| 1. 太平洋側の気候 | 2. 日本海側の気候 | 3. 中央高地の気候 | 4. 瀬戸内の気候 |
|------------|------------|------------|-----------|

問9 日本の東北地方の太平洋沖では、北から流れてくる千島海流(親潮)と、南から流れてくる日本海流(黒潮)という、性質の異なる2つの海流がぶつかり合っています。このように寒流と暖流が接する境界の名称として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|--------|---------|---------|
| 1. 潮目(潮境) | 2. 大陸棚 | 3. カルデラ | 4. ラグーン |
|-----------|--------|---------|---------|

答え合わせ・解説

- 問1** **答え 3**
働く世代である生産年齢人口の割合が低下し、年金や医療などの社会保障制度を維持するための負担が増大する
- 高齢化率が上昇し、2065年に3分の1を超えるという推計は、同時に働く世代（生産年齢人口）が減少することを意味します。これにより、一人の現役世代が支える高齢者の数が増えるため、年金、医療、介護といった社会保障制度の維持が困難になることが懸念されています。年少人口（0～14歳）の割合も低下傾向にあるため、少子高齢化は多方面にわたる社会的な課題を生じさせます。
- 問2** **答え 3**
上流から運ばれた土砂による川底の堆積と、人間による堤防の積み増しが繰り返された。
- 天井川は、自然現象としての土砂堆積と、それに対応する人間の防災活動（堤防の強化）が組み合わさってきた地形です。土砂の供給が多い急峻な地形や、古くから人々が定住し、氾濫を抑える必要があった地域で多く形成されました。
- 問3** **答え 1**
地殻変動による土地の沈降や海面上昇によって、山地の谷の部分に海水が入り込んだ。
- リアス海岸のような複雑な海岸線は「沈水」という過程を経て作られます。もともと陸地だった起伏の激しい山地が、土地の沈降や氷河期が終わった後の海面上昇によって海の下に沈むことで、かつての谷筋が深い入り江となります。これに対し、土砂が堆積してできるのは三角州、砂がたまってできるのは砂州、人工的に陸地を作るのは干拓であり、リアス海岸の形成過程とは異なります。
- 問4** **答え 1**
海から離れているため気温の日較差や年較差が大きく、年降水量は比較的少ない
- 内陸の盆地は海から遠く、水温に比べて変化しやすい地表の影響を強く受けるため、夏と冬の気温差（年較差）や一日の最高・最低気温の差（日較差）が大きくなります。また、周囲を山々に囲まれているため、海からの湿った空気が入り込みにくく、海岸部に比べて年間降水量が少なくなるのが典型的な内陸性気候の特徴です。
- 問5** **答え 1**
冷害
- オホーツク海高気圧から吹き込む冷涼な電解気流（やませ）は、夏の東北地方に低温と日照不足をもたらします。これにより、特に稲の開花や登熟（実り）が妨げられる現象を冷害と呼びます。かつては深刻な飢饉の原因ともなりましたが、現在は寒さに強い「耐冷性品種」の育成などの対策が進んでいます。
- 問6** **答え 1**
新潟県から静岡県に及ぶ「大きな溝」を意味する地域で、西側の縁は糸魚川静岡構造線と呼ばれる。
- フォッサマグナは単なる一本の線ではなく、幅を持った地溝帯（溝状の地形）を指します。西日本を縦断する中央構造線や、海底地形である日本海溝、火山活動の分布を示す火山帯とは、その構造や位置づけが明確に区別されます。
- 問7** **答え 1**
稲作に必要な水を得やすいため、一般に周囲よりも標高が低い平坦な土地に位置する。
- 水田は稲を育てるために大量の水を蓄える必要があるため、河川から水を引きやすく、かつ水がたまりやすい低地に多く作られます。地形図上では、等高線の間隔が広く平坦であることが読み取れる場所に、この双葉のような記号が分布するのが一般的です。
- 問8** **答え 1**
太平洋側の気候
- 太平洋側の気候は、夏に湿った南東の季節風の影響を受けるため、夏から秋（梅雨や台風時期を含む）にかけて降水量が多くなります。一方、冬は北西の季節風が日本列島中央の山脈で遮られるため、水分を失った乾燥した風が吹き、晴天の日が多くなるのが特徴です。
- 問9** **答え 1**
潮目（潮境）
- 北から南下する寒流（親潮）と、南から北上する暖流（黒潮）が衝突する境界は「潮目」または「潮境」と呼ばれます。この海域は海水の攪拌（かくはん）によってプランクトンが豊富に発生し、世界的な漁場の一つとして知られています。

問1 河川の周辺に位置する平坦な地域で、河川の水面との標高差がほとんどない場所について考えます。このような地形的特徴を持つ地域が、ハザードマップにおいて「洪水浸水想定区域」に指定される理由として最も適切な説明はどれですか。（2017年 広島公立入試 類似）

1. 河川の水面との標高差が少ないため、大雨で増水した際に水が溢れて流れ込みやすいから
2. 季節風の影響を強く受ける場所に位置しており、強風による家屋の倒壊が予想されるから
3. 標高が高い山地に位置しているため、等高線の密度が高く土砂崩れのリスクが高いから
4. 河川から遠く離れた場所にあるため、火災が発生した際の消火活動に支障が出るから

問2 日本の東側の海域に関する記述において、千島列島に沿って北から南へと流れる寒流であり、栄養分が豊富なことから魚の餌となるプランクトンを多く運んでくる海流の名称を選択してください。（2018年 千葉県公立入試 類似）

1. 親潮（千島海流）
2. 黒潮（日本海流）
3. リマン海流
4. 対馬海流

問3 低気圧が太平洋などの沿岸部に接近した際、気圧の低下によって海面が吸い上げられたり、強風によって海水が海岸に吹き寄せられたりして、海面が異常に上昇する現象を何といいますか。（2022年 兵庫公立入試 類似）

1. 高潮
2. 津波
3. 満潮
4. 干潮

問4 日本の大都市で見られる、都市中心部の気温が周辺地域より高くなる現象の主な原因として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 奈良公立入試 類似）

1. ビルの密集や舗装道路の増加により熱がこもり、冷房や自動車からの人工排熱が増えるため
2. 温室効果ガスの濃度が上昇し、地球全体の平均気温が上昇しているため
3. 化石燃料の燃焼によって発生した硫酸酸化物が雨に溶け込み、森林を枯らしているため
4. フロンガスの排出によってオゾン層が破壊され、地表に届く紫外線の量が増えているため

問5 日本の山地や地質の構造に関する説明のうち、フォッサマグナの特徴を正しく述べているものはどれですか。（2024年 大分県公立入試 類似）

1. 日本列島を東日本と西日本に分ける大きな溝状の地帯であり、その西縁は糸魚川・静岡構造線と呼ばれている。
2. 九州から関東地方にかけて日本列島を東西に貫く、世界最大級の断層である。
3. 太平洋のプレートが陸のプレートの下に沈み込むことで形成された、水深6,000メートルを超える深い溝のことである。
4. 飛騨山脈、木曾山脈、赤石山脈の3つの山脈の総称であり、日本アルプスと呼ばれている。

問6 火山が噴火した際、高温の火山ガスや火山灰、岩石などが一体となり、山の斜面を時速100キロメートルを超えるような非常に速い速度で流れ下る現象を何といいますか。（2024年 愛媛公立入試 類似）

1. 火砕流
2. 溶岩流
3. 火山泥流
4. 地滑り

問7 近年の日本の都市部では、地面の多くがアスファルトやコンクリートで舗装されているため、降った雨が地中に浸透しにくくなっています。これにより、短時間の集中豪雨によって下水道などの排水能力を超え、急激に浸水被害が発生する「都市型洪水」のリスクが高まっています。こうした被害を軽減するため、野球場などの公共施設の地下に巨大な空間を確保し、雨水を一時的に蓄える役割を持つ施設を何と呼びますか。（2017年 広島公立入試 類似）

1. 雨水貯留施設
2. 遊水地
3. 砂防ダム
4. ため池

問8 山地から平地へと流れ出た地点に土砂が堆積してできた地形について、その土地利用の特徴とその理由を説明したものととして、最も適切な記述はどれですか。（2023年 長崎公立入試 類似）

1. 粒の大きな砂や礫が堆積しており水はけが良いため、果樹園として利用されることが多い。
2. 細かい泥が堆積しており水持ちが非常に良いため、古くから広大な水田地帯として利用されてきた。
3. 標高が周囲より一段高くなっており、洪水の被害を全く受けないため、古くから大規模な都市が形成されてきた。
4. 海岸付近に位置しており、潮風の影響を強く受けるため、主に牧草地として利用される。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 河川の水面との標高差が少ないため、大雨で増水した際に水が溢れて流れ込みやすいから	洪水浸水想定区域は、地形的に河川に近く、かつ河川の水面と土地の高さの差が少ない平坦な場所に設定されます。こうした場所は、大雨などで川の水量が増えた際に、物理的に水が溢れ出して浸水するリスクが非常に高いため、防災上の注意喚起を目的として指定されます。山地や季節風の影響といった他の要因とは異なり、浸水のしやすさは「標高差」と「河川との距離」に深く関係しています。
問2	答え 1 親潮（千島海流）	千島列島に沿って南下してくるため千島海流とも呼ばれる寒流です。この海流はプランクトンを豊富に含んでおり、日本の太平洋側の漁業において重要な役割を果たしています。日本海側を流れる寒流であるリマン海流との混同に注意が必要です。
問3	答え 1 高潮	低気圧に伴う「吸い上げ効果」と「吹き寄せ効果」によって海面が上昇する現象を「高潮」と呼びます。これは気象災害の一種であり、地震による海底の変動で起こる「津波」や、月と太陽の引力によって定期的にかかる「満潮」とは発生の仕組みが異なります。特に温帯低気圧や台風が通過する際、満潮の時刻と重なると、沿岸部で甚大な浸水被害が出る恐れがあります。
問4	答え 1 ビルの密集や舗装道路の増加により熱がこもり、冷房や自動車からの人工排熱が増えるため	この現象は、地表面がアスファルト等で覆われることで地中の水分が蒸発する際の冷却効果が失われることや、エネルギー消費に伴う人工的な熱の放出が主な要因です。地球規模で進行する地球温暖化（二酸化炭素などの温室効果ガスが原因）や、有害な酸性雨（硫酸酸化物などが原因）とは、そのメカニズムやスケールが異なります。
問5	答え 1 日本列島を東日本と西日本に分ける大きな溝状の地帯であり、その西縁は糸魚川・静岡構造線と呼ばれている。	フォッサマグナは、単なる一本の線ではなく「帯（ゾーン）」としての広がりを持っており、その中に新しい地層が堆積しています。この地帯を境に、東日本と西日本では古い地層の分布や地質構造が大きく異なります。選択肢にある「九州から関東を東西に貫く断層」は中央構造線、「太平洋の深い溝」は日本海溝、および「3つの山脈の総称」は日本アルプスを指しており、それぞれフォッサマグナとは異なる地理的要素です。
問6	答え 1 火砕流	火山の噴火によって放出された高温の固体物質とガスが混合し、重力によって斜面を急速に流下する現象です。1990年代の長崎県・雲仙普賢岳の噴火でも大きな被害をもたらしました。非常に高温かつ高速であるため、発生を確認してから避難することが困難な、極めて危険な火山現象です。
問7	答え 1 雨水貯留施設	都市化が進んだ地域では、かつての田畑や森林のように雨水を土壤に吸収させる機能が失われています。舗装された地表を流れる雨水が一気に下水道や中小河川に集中するのを防ぐため、地下に巨大なプールのような空間を作り、ピーク時の水量を調節する仕組みが重要となっています。国土交通省なども、都市の防災機能を高めるためにこうした施設の整備を推進しています。
問8	答え 1 粒の大きな砂や礫が堆積しており水はけが良いため、果樹園として利用されることが多い。	扇状地は、河川が運んできた土砂の中でも比較的粒の大きい砂や礫（れき）が堆積してできています。このような地質は水が地下に浸透しやすく「水はけが良い」という特性を持つため、水をためる必要がある水田には不向きであり、代わりにブドウやモモなどの果樹園として利用されるのが一般的です。一方で、扇状地の末端部分（扇端）では地下水が湧き出すため、そこでは集落や水田が見られます。